

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	女 30代	脳血管動静脈 奇形 (胃炎)	42g 27日間	アナフィラキシーショック アレルギー歴：ロキソプロフェンナトリウム水和物 (アナフィラキシーショック) 投与開始日 脳外科にて脳圧降下目的に本剤21g×2/dayの投与開始。 投与20日目 頭痛のため、本剤14g×3/dayに変更。 投与27日目 本剤内服後60分で動悸、呼吸苦。 (投与中止日) 両手の発赤・顔面蒼白となったため外来受診。 アナフィラキシーと診断された。 (呼吸数22, 心拍129, 血圧149/82mmHg, SpO ₂ 99%, 意識障害なし) 本剤中止。 入院。濃グリセリン・果糖の配合製剤点滴開始。 アナフィラキシーショック治療のため、アドレナリン、クロルフェニラミンマレイン酸塩、グリチルリチン・グリシン・システイン配合剤投与。 中止1日後 症状軽快、退院。
				併用薬：プレドニゾロン，フェノバルビタール，酸化マグネシウム，ファモチジン

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
2	女 30代	メニエール病 (なし)	21g 1日間	アナフィラキシーショック 投与日　　めまいで受診。メニエール病疑いの診断で、本剤63g，アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物，メコバラミンを処方。 服用後，全身に蕁麻疹及び呼吸困難が出現。 (血圧未測定) 救急病院にてヒドロキシジン塩酸塩，ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム，維持3号液を投与。救急病院内科にて，ベタメタゾン・d-クロルフェニラミンマレイン酸塩配合剤とジフェンヒドラミン軟膏を処方。(血圧の推移，詳しい経過は不明) 中止11日後　回復。メコバラミンのみ処方。 中止13日後　回復。
				併用薬：アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物，メコバラミン